

人工光合成と天然光合成研究の関係性

地球誕生から現在までの期間を1年間として換算して考えてみると、人類の祖先の出現は大晦日の午後6時30分、産業革命は大晦日の午後11時59分58秒くらいに対応します。この換算では、光合成を行う生物の誕生は3月末ごろに対応します。すなわち、光合成は人類が誕生するはるか前から、現在の我々が使用している化石資源を生み出してきました。しかしながら、この地球誕生から現在までを1年間としたとき、光合成によって蓄積された産物を人類は最後のたった2秒間で使用してしまっていると言えます。したがって、このままの状況では、近いうちにエネルギー資源や炭素資源の確保が困難になると予想されます。このような状況で、地球外部から供給される唯一かつ最大のエネルギーである太陽光の利用は必要不可欠と考えられます。・・・